

傷病手当金・傷病手当金付加金・延長傷病手当金付加金 請求書 (第 〇 回)

日本電気健康保険組合 御中

**要注意**

★第1回目の請求の方は別紙『傷病手当金請求にともなう本人状況報告書(症状等・生活状況)』を添付してください。

被保険者記入欄	被保険者証記号・番号	000	番号	00000000	会社名	NEC〇〇〇〇	TELNET	8 - 000 - 000
	氏名	健康 □夫 (健康)			所属	〇〇〇〇事業部	メールNo.	00 - 0000
	生年月日	平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日			業務の内容	事務職・営業職・技術職・研究開発・製造ライン(その他(〇〇〇))		
	在職中に受領する保険給付金は給与支払い事業主に委任します。				自宅住所 〒	000-0000 〇〇〇 〇〇市 〇〇町 〇〇〇〇 000-00 Tel 000-0000-0000		
傷病名	〇△□☆病			発病または負傷の原因	1. 交通事故(第三者行為・自損) 2. 第三者行為 3. 労災等 (その他)			
療養のため休業した期間	平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日から 平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日まで (〇〇日間)			左記のうち入院した期間	平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日から 平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日まで (〇〇日間)			
退職者、退職予定者の方は記入してください。								
金融機関名	銀行	口座番号	フリガナ	退職年月日				
	支店(普通)		名義	平成 年 月 日				

※老齢年金、障害年金受給中の方は、裁定通知書等を添付してください。

医師意見欄	労務不能の傷病名	発病・負傷年月日	昭和・平成 年 月 日
	傷病の主治状および経過の概要(具体的に詳しく記述してください)	初診年月日	昭和・平成 年 月 日
	申請期間中により労務不能となった理由	労務不能と認められた期間	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで ( 日間)
	治療経過の概況	上記のうち入院した期間	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで ( 日間)
就労見込み状況	労務不能期間中の労務見込み	労務不能期間中の労務見込み	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで ( 日間)
転帰	平成 年 月 日 (治癒・中止・継続・転院)	所在地	
		医療機関名	(印)
		医師名	(印)

**医師に記入(証明)してもらいます。 ※1項目も本人は記入してはいけません。 ※未来の証明を受けてもその期間は無効です。**

事業主証明欄	労務に就かなかった期間 (勤務管理表添付)	① 平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで ( 日間)	② 平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで ( 日間)
	給与の支払い	全額・一部	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで ( 日間)
	事業主(会社)の証明欄です。	事業主名 (代理人)	平成 年 月 日
	上記のとおり証明します。委任を受けた保険給付金は当事業所と貴組合との間で定められた方法で受領し、請求者へ支給します。		(印)

健康保険組合記入欄	資格取得日	昭和・平成 年 月 日	資格喪失日	平成 年 月 日	支給決定月額	円	円	第 等級	
	支給開始日	平成 年 月 日	今回の支給 第 回	待期日 / ~ /	支給日 / ~ /	日	累計 日	円	
	被扶養者の有無				あり・なし	円 ×	日	円	
	通院	/ ~ /	日	入院	/ ~ /	日	円 ×	日	円
		/ ~ /	日	/ ~ /	日	円 ×	日	円	
		/ ~ /	日	/ ~ /	日	円 ×	日	円	
計	日	計	日	計	円	円			
承認欄	常務理事	事務長	マネージャー	主任	担当	特記事項	受付年月日		